

授業科目：歯科麻酔学

担当教員：大井 良之，岡 俊一，小柳 裕子

授 業 の ね ら い	<p>麻酔科学は日々の臨床においても常に基礎医学の知識を要求される臨床医学である。具体的には，侵襲（外科手術，痛みなど生体に異常な刺激が加わった状態）下で生体がどのように反応（防御反応）するかを理解し，それに対して薬剤（麻酔薬，循環作動薬など）がどのように作用し効果を発揮するか，またどのような副作用を及ぼすか，等々の知識に立脚した臨床医学であるといえる。そのような点で，麻酔に関連する基礎医学として生理学，薬理学は臨床麻酔に直結した重要な分野である。</p> <p>授業ではまず麻酔薬の機序を把握し，麻酔にとって重要な生理機能を理解する。その上で生体が機能を維持するための基本となる知識を養い，臨床に応用のきく技術の基礎を学ぶ。</p>
テ ー マ	<p>1) 麻酔関連薬物と神経伝達機構 2) 麻酔薬と生体反応 3) 疼痛・鎮痛機序</p>
内 容	<p>・各自の研究（麻酔薬と循環，痛みのメカニズムと鎮痛薬の効果，麻酔薬の機序など）の中で関連する基礎的知識を与える。 ・実験結果をセミナー形式で発表する機会を与え適宜助言する。</p>
成 績 評 価	<p>各テーマによる発表や成果物の完成度によって行う。</p>
そ の 他	